

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（ 6 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間

13,084.20

時間

雇用契約を締結していた延べ利用者数

3,170

人

利用者の1日の平均労働時間数

4.10

時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（ 4 月～ 3 月）

前々々年度（ 4 年度）

生産活動収入から経費を除いた額

2,933,646

円

利用者に支払った資金総額

11,143,006

円

収支

▲ 8,209,360

円

前々年度（ 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額

17,490,425

円

利用者に支払った資金総額

14,126,688

円

収支

3,363,737

円

前年度（ 6 年度）

生産活動収入から経費を除いた額

15,243,470

円

利用者に支払った資金総額

12,686,595

円

収支

2,556,875

円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（ 6 年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度を定めている

☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている

☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

☒

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

☒

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている

☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている

☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

☒

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（ 6 年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

☒

◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。

☒

※研修名 知って助かるリスクマネジメント研修

研修講師 社会福祉協議会

実施日・受講者数 7月 17日 5人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している

☐

※研修、学会等名

実施日

月 日

※学会誌等名

掲載日

月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

☒

※先進的事業者名

実施日/参加者数

月 日 人

※他の事業所名

実施日/参加者数

10月 23日 2人

支援員1利用者1内容：能力向上手法情報提供

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。

☒

※商談会等名 ながら運転をなくす啓発活動

主催者名 ながら運転撲滅活動

日時 11月 22日

内容 命を守るエアバッグ生地で作る活動タスキをプレゼン

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

☒

◎当該人事評価制度を周知している

☒

人事評価制度の制定日 27年 10月 1日

人事評価制度の対象職員数 5名

うち昇給・昇格を行った者 2名

当該人事評価制度の周知方法

就業規則に記載

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

☒

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」

を受講している

☒

※配置期間 4月 1日～ 期限定め無し

就業時間 7時間

職務内容 就労そして生産活動の支援を実施

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に

福祉サービス第三者評価を受けている

☐

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント

規格等の認証等を受けている

☒

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

☐

※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。